

事業所名

モリッコ

支援プログラム

作成日

R7

年

3月

1日

法人（事業所）理念	子どもたちひとり一人がもつ才能を伸ばし、社会に出て人を笑顔にできる大人になれる様支援を行う。								
支援方針	就労に向けて調理、ものづくり、SST(ソーシャルスキルトレーニング)、プログラミングなどの療育を行い、人を笑顔にできる大人になれる様に支援を行う。								
営業時間	11時	0分	から	20時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	☆生活スキルの育成(食事動作練習：箸・スプーン)(調理活動：包丁・ピーラー・計量・調理・片付け・皿洗い)(電車の乗り方：マナー・切符購入・改札・乗車方法・時刻表) ☆健康の維持改善・生活習慣の確立(早寝早起き・トイレトレーニング・身だしなみを整える)☆不登校支援							
	運動・感覚	☆姿勢・運動・動作基本技能の向上(ブランコ・トランポリン・はしご・なわとび・自転車・ホッピング・平均台・マット)手先の訓練(ペグ差し、洗濯ばさみ・ねじ回し・ひも通し)☆ SST(ソーシャルスキルトレーニング)サーキットトレーニング・箱の中身は何だろうゲーム・雑巾がけレース・借り物競争など☆ものづくり(UVレジン・ビーズアクセサリ・サンキャッチャーづくり)							
	認知・行動	☆適切な認知行動の習得(集中力・思考力・学習)しりとりゲーム・誰でしょうクイズ・モリッコかるた・コグトレ・点つなぎ・さがし算 ☆パソコン・プログラミング(マイクラフトを楽しみながら空間認知能力を高める)☆時計の読み方☆お金の計算							
	言語 コミュニケーション	☆コミュニケーションの基礎能力の向上(一方的なコミュニケーションから相互コミュニケーションへ)☆言語理解の向上☆相手を笑顔にできるコミュニケーション能力の獲得							
	人間関係 社会性	☆遊びを通じて仲間づくり・集団活動に参加し他者と関わることで社会性を育む☆社会的なルールの大切さを学ぶ☆情緒の安定(アンガーマネジメント)の方法を学ぶ							
家族支援	6ヶ月に一度の面談にてモニタリング・アセスメントを行い、必要に応じてご自宅での困りごとに対してペアレントトレーニングも行っている。			移行支援		放課後育成事業・放課後児童クラブなどに移行するご希望があれば自社のモリッコランドをお勧めしたり、豊明市外の児童は地域の児童クラブと併用を始めることもお勧めしている。卒業後の就労先とも連絡を取り合っていきたい。			
地域支援・地域連携	豊明市主催の障害者の作品展に出展したり、ポッチャ大会に出場し地域のお年寄りや障害福祉事業所の方々と交流している。			職員の質の向上		児童発達支援センター主催の研修会・交流会にはできるだけ多くの職員が参加するようにしている。(ティーチャーズトレーニング、きょうだい児支援、防災研修)強度行動障害支援者研修(基礎・実践)の研修を受けて頂き、スキルアップも行っている。管理者は処遇改善やBCP、運営指導のZOOM研修を受け運営に関してのスキルアップを行っている。			
主な行事等	【季節の行事】お花見、進級・入学おめでとう会、いちご狩り、母の日カフェ、七夕、スイカ割り、流しそうめん、プール、水遊び、水鉄砲サバイバル、夏祭り、ポッチャ大会、スポーツ大会、芋ほり、敬老の日、ハロウィンパーティー、ひまわり作品展、防災訓練、クリスマス会、お餅つき、モリッコ作品展、節分、ひな祭り、卒業おめでとう会【イベント】ボーリング、電車でお出かけ、水族館、動物園、遊園地、交通公園、科学館、美術館、博物館、映画観賞会								